

三豊市誕生から1年、そして未来へ

2007年1月1日、三豊市も満1歳になりました。まだまだ歩みを始めたばかりの私たちのまちですが、スポーツや芸術、仕事や趣味などさまざまな分野で市民の皆さんが大活躍し、三豊市に活気があふれました。

このコーナーでは、この1年に活躍された、三豊市のきらりと輝く人たちに登場していただき、現在の活動や新年の抱負、将来の夢などについて語っていただきました。

健やかに成長し、人に優しく

久保 美智琉ちゃん
(母)久美子さん (高瀬町)



美智琉ちゃんは三豊市誕生と同じ日、平成18年1月1日に生まれた女の子。お母さんの久美子さんにお話を聞きました。

―三豊市と美智琉ちゃんは同じ誕生日ですね―

予定日は1月3日でしたが、少し早く産まれました。この子が産まれたときは、わが子が無事に産まれてくれたことだけが喜びでした。でも、1年たつて三豊市も1歳、美智琉も1歳、三豊市と共に成長していくんだなあと実感しています。

―子育てはいかがですか―
夫婦共稼ぎで、3人の子どもを育てているので、仕事と育児で大変ですが、4世代・大家族の協力があり、楽しみながら子育てをしています。

―美智琉ちゃんにどんなお子さんに育ってほしいですか―
健康で、人に優しい女の子になってほしいと思います。

―バドミントンをはじめたきっかけは―

お姉ちゃんがしていたバドミントンを見ていて、楽しそうだなあと、僕も1年生の終わりがころから始めました。

―ジュニアアグラプリのときの感想は―

団体戦は小・中・高校別に3シングルス、2ダブルスで争われました。僕はシングルスで勝ってチームの優勝に貢献できたので、とてもうれしかったです。

―今年の目標は―

1月、大分県で開催される全国大会に個人戦と県対抗の団体戦に出場します。今度は個人戦で優勝したいです。

今年もシングルスで日本一に

桃田 賢斗君 (三野町)



吉津小学校6年生
10月、バドミントンジュニアアグラプリ2006に香川県選抜チームのメンバーとして出場し団体優勝。桃田君は予選から6連勝し、チームを初優勝に導いた

2006年は
こんなことがありました

1月

1日 旧高瀬町・山本町・三野町・豊中町・詫間町・仁尾町・財田町が合併し、三豊市が誕生



2月

12日 三豊市長選挙・三豊市議会議員選挙が行われ、市長と市議会議員30人が決まる。横山忠始氏が初代市長に就任

3月

28日 初の三豊市議会臨時会が開催され、初代議長に香川努氏、副議長に近藤賢司氏就任
5日 第1回三豊市消防団出初式団員858名、広域北消防署員32名、消防車両64台参加のもと盛大に開催される



11月、全国高専ロボットコンテスト2006で5年ぶり3度目の優勝。3度の優勝は大会史上最多。また、優れた技術とアイデアに贈られる大会の最高榮譽であるロボコン大賞も同時受賞

目指せ！ロボコン連覇 詫間電波高専ロボコンチーム



前田 美優ちゃん(三野町)

いつか、大好きな愛ちゃんに勝ちたい

吉津小学校4年生。平成17年・18年度全日本卓球選手権大会4年生以下の部で2連覇。小学生卓球の世界最高峰・東アジアグランプリホープス選手権に女子日本代表メンバーとして出場、団体戦で優勝

- 卓球を始めたきっかけはー
お父さん、お兄ちゃん、お姉ちゃんが卓球をしていて、5歳のときから私も卓球を始めました。
練習はいつしているのですかー
「高瀬クラブ」に入っていて、町民体育館やお姉ちゃんの高校で毎日練習しています。練習は厳しいときもあるけど、うまくならないので頑張って練習しています。
- 世界大会で優勝したときはどうでしたかー
強い人がたくさんいてびっくりしました。団体で優勝したけれど、個人ではベスト16だったので、今度は個人でも優勝したいです。
- 将来の夢はー
もっと練習して、憧れの福原愛さんに勝ちたいです。
- 市役所に報告に訪れたチームを代表して、リーダー後藤清宏さんに感想を聞きますー
今日、優勝報告の場をいただいたいて、あらためて優勝の喜びを実感しました。
- 今年のテーマは「ふるさと自慢特急便」でしたねー
地元の特産品をオブジェにしてロボットに持たせ、ゴールまで速く運ぶ競技だったので、僕たちは毎年参加している仁尾の八朔人形祭りの人形をオブジェにしました。優勝して八朔人形を全国にPRすることができてよかったです。
それに、他の高専は県や大きな市の名前のついたところが多くて、僕たちの学校のように、小さなまちの名を冠したところはとても珍しいんです。そんな意味でも、三豊市を全国に発信できたのではないかと思います。
- 今後の目標はー
僕は5年生なので卒業ですが、後輩たちに頑張ってもらって、ロボコン連覇し、大賞をまたとってほしいと思います。



- 8日 とよなか秋のまつり開催
- 21日 仙台市で行われた第5回日本バドミントンジュニアグランプリで桃田賢斗君(吉津小6年)がメンバーとして出場した香川県チームが優勝、日本一に
- 22日 第5回やまもと爽郷祭り開催
- 29日 ねりんピック静岡なぎなた交流大会演技競技の部門で高瀬町の香川隆子さんが優勝、日本一に
- 11月
- 16日 三豊市戦没者追悼式
- 23日 第1回三豊市健康・福祉まつり開催
- 25日 マレーシアのクアラ Lumpur ールで行われた「第9回フェスピック競技大会」で財田町の皆見信博さんが卓球で優勝。極東・南太平洋地域ナンバーワンに
- 26日 三豊市合併記念「NHKのど自慢」公開生放送
- 26日 全国高専ロボットコンテスト2006で詫間電波工業高等専門学校が優勝し日本一に、ロボコン最大の榮譽であるロボコン大賞もダブル受賞
- 12月
- 17日 2006年締めくくりの市長杯、第1回三豊市長杯バドミントン大会開催

みんなが健康で楽しく暮らせるように

坪倉 和子さん(豊中町)



三豊市体育指導委員副委員長、三豊市スポーツ振興審議会委員などを務め、市内でスポーツの振興・普及に活躍中

曾保のみかんは日本一

吉田 能國さん(仁尾町)



曾保みかんの直売所と飲食施設を併設する「みかんの里」の代表。自身も明治20年代から続くみかん農家の三代目

坪倉さんの活動についてお聞かせください

市の体育指導委員副委員長として、各種スポーツ行事に参加し、運営・審判や指導をしています。また、子どもからお年寄りまで、地域の人たちにスポーツに親しんでいただこうと、豊中いきいきスポーツクラブを立ち上げ、太極拳・ヨガ・健康体操・よさこい教室などを開催しています。

スポーツのほかにご趣味は

詩舞・詩吟です。お風呂も大好きなので、時間があれば天然温泉や環の湯につかり、リラックスしてるんですよ。

これからの活動については

昨年の夏は、子どもたちによさこいソーランの指導をして空射矢まつりをはじめ、たくさんの夏祭りに参加し、とても楽しかったです。

これからも、スポーツの輪を広げ、地域の人みんなが、いつまでも健康で楽しく過ごせるようがんばりたいと思っています。

今年のみかんはどうですか

夏に雨が少なかったため、今年のみかんは糖度が高く、ほどよい酸味もあってとてもおいしいですよ。

「みかんの里」はとて面白いところですね

新鮮でおいしいみかんが手ごろな値段でお買い求めになります。喫茶コーナーからの眺めも抜群で、遠浅の浜辺に群れるカモメや、天気の良い日には今治のほつまで見渡せます。夕日も最高ですよ。

4年ぶりにみかん祭りを復活させたそうですね

おいしい曾保のみかんを一人でも多くの人に食べてもらいたいとの思いからです。たくさんのお客さんに来ていただけてうれしかったですね。(関連記事12頁掲載)

曾保みかんのPRをお願いします

曾保のみかんは日本一！みかんの里にもぜひごよう。

7月

30日 香川西高校が甲子園出場を決める。8月12日には日本文理高校と対戦、甲子園初勝利を挙げる



8月

5日 第19回仁尾竜まつり開催
12日 第35回たくま港まつり開催
23日 卓球の第15回東アジアグラ
ンプリホープス選手権国際招待大会が大阪で開催され、前田美優ちゃん(吉津小4年)がメンバーとして出場した日本チームが優勝、東アジア一に

9月

22日 仁尾八朔人形まつり2006開催
30日 第61回国民体育大会のじぎく兵庫国体で高瀬高校のカヌーチームがカヤック4の2種目で優勝、日本一に

10月

1日 京都市で行われた第32回都山流尺八本曲コンクール全国大会で財田町の杉山久夫さんが金賞と文部科学大臣奨励賞を受賞、日本一に

大好きな歌が元気の素

原 秀一さん（山本町）



三豊市合併記念NHKのど自慢に出場。「兄弟船」を歌い、審査員特別賞を受賞

三豊市に世界一の金メダルを

皆見 信博さん（財田町）



車いす卓球の第一人者で、パラリンピックシドニー大会・アテネ大会に2連続出場。11月、極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会フェスピック競技大会で優勝。三豊市役所財田支所総務課勤務

「のど自慢に応募されたきっかけは」

私は歌が大好きで、のど自慢が三豊市に来ると聞いた妻が、内緒で応募してくれました。

「個性的な衣装でしたね」

デビュー当時から鳥羽一郎さんの大ファンで、鳥羽さんの開いているチャリティコンサートのトレードマーク・青いねじりはちまきと長靴で出場しました。

「特別賞受賞の感想は」

足がガクガクするほど緊張していて、思ったように歌えませんでした。それでも特別賞をいただき、うれしいやら恥ずかしいやらという心境です。

「今年の抱負は」

今年も大好きなカラオケを歌ってストレス解消。家族みんなが健康で仲良く暮らしたいと思っています。

「卓球を始めたのはいつですか」

高校2年のとき、一生できるスポーツがしたいと思い卓球を始めました。もう21年になります。

「フェスピック競技大会での金メダルの感想は」

うれしかったですね。スポーツには心技体が重要とよくいいますが、最後まで集中力を切らさなかつたことが勝利を呼び込む鍵になったと思います。

また、良きライバルでもあり友でもある韓国人選手に勝つたことも大きな収穫でした。何しろ彼とは99年の初対戦で1勝してからその後10連敗と、7年間勝てなかつたんですから。

「今後の目標は」

まず、2008年パラリンピック北京大会の日本代表の座を獲得することです。今年1年間の成績によるランキングで決定されますから、油断せずにがんばります。

そして、今度は三豊市にパラリンピックの金メダルを持って帰りたいですね。

24日 三豊鳥坂インターが開通、高松方面の行き来が便利に



4月 2日 財田町で第21回 謹之丞まつり開催

29日 第15回 高瀬二ノ宮ふる里まつり開催

5月 21日 三豊市内の小学生の選抜チーム「ガンバ三豊絆と愛T.C.J」が、第2回 全国少年アウトドア綱引競技大会で第3位に

6月 10日・11日 三豊市初の市長杯スポーツ大会となる市長旗争奪中学校軟式野球大会が開催され、豊中学校が初代チャンピオンに

22日 仁尾マリーナが海の駅に登録される

7月 1日 粗大ごみの有料化開始

14日・15日 第5回 高瀬空射まつり開催

30日 三野町でおもつ笑まつり開催